

## 〔決算様式 1〕

## 事業報告書

(自 令和 5 年 4 月 1 日 至 令和 6 年 3 月 31 日)

## 1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人メルサ会

① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☒ 出資持分あり ☐ 出資持分なし )② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人  
☐ 出資額限度法人 ☒ その他③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄  
の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 愛知県名古屋市中村区名駅1丁目2番1号

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載  
すること。

(3) 設立認可年月日 昭和50年6月25日

(4) 設立登記年月日 昭和50年7月 1日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	飯田 啓介	
理 事	飯田 節子	
同	八巻 直子	
監 事	小宮 美樹	

注) 1. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差  
し支えないこと。2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療  
法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の管理者であることを記載する  
こと。(医療法第47条第1項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

## 2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院			
診療所	医療法人メルサ会 飯田歯科 メルサ歯科室 2370501186	愛知県名古屋市中村区名駅1丁目2番1号	無 床
介護老人 保健施設			

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[ ]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
附帯事業はありません。		

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

## (3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

## (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 5年 5月25日 令和 4年度決算の決定

~~令和 6年 5月25日 令和 6年度の事業計画及び収支予算の決定~~

1回あり

## (5) そ の 他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は  
廃止等を記載する。(任意)

[決算様式3-2]

法人名医療法人メルサ会

※医療法人整理番号

所在地愛知県名古屋市中村区名駅1丁目2番1号

(※ 上記は記載する必要なし)

貸借対照表  
(令和 6 年 3 月 3 1 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	239,121	I 流 動 負 債	17,261
II 固 定 資 産	56,439	II 固 定 負 債	158,678
1 有 形 固 定 資 産	6,338	負 債 合 計	175,939
2 無 形 固 定 資 産	2,213	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	47,888	科 目	金 額
(うち保有医療機関債)		I 資 本 金	8,000
		II 剰 余 金	111,621
		(うち代替基金)	
		III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	
		純 資 産 合 計	119,621
資 産 合 計	295,560	負 債 ・ 純 資 産 合 計	295,560

[決算様式4-2]

法人名医療法人メルサ会

※医療法人整理番号

所在地愛知県名古屋市中村区名駅1丁目2番1号

(※ 上記は記載する必要なし)

損 益 計 算 書  
(自 令和 5年 4月 1日 至 令和 6年 3月 31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	178,474
2 事業費用	172,298
本来業務事業利益	6,176
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
附帯業務事業利益	
事業利益	
II 事業外収益	3,950
III 事業外費用	1,049
経常利益	9,077
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期利益	9,077
法人税等	71
当期利益	9,006

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。  
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

〔決算様式2〕

法人名医療法人メルサ会

※医療法人整理番号

所在地愛知県名古屋市中村区名駅1丁目2番1号

(※ 上記は記載する必要なし)

財 産 目 録  
(令和 6 年 3 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	295,560 千円
2. 負 債 額	175,939 千円
3. 純 資 産 額	119,621 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	239,121
B 固 定 資 産	56,439
C 資 産 合 計 (A + B)	295,560
D 負 債 合 計	175,939
E 純 資 産 (C - D)	119,621

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名	医療法人　メルサ会
所在地	名古屋市中村区名駅1丁目2番1号

※医療法人整理番号									
-----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	経費産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員の近親者が代表 者である法人	㈱I-DENT	名古屋市中村区名駅 4-24-12	226,621	歯科技工所の経営	技工・リース・ 経営指導	技工・リース・ 経営指導	2,840	長期貸付金	23,991
役員の近親者が代表 者である法人	㈱I-DENT	名古屋市中村区名駅 4-24-12	226,621	歯科技工所の経営	技工・リース・ 経営指導	技工・リース・ 経営指導	-4,872	リース料	4,953

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

長期貸付金：利率0.8%（市場金利による）返済期限：R14年3月末日　返済金額：年額1,200,000円  
リース料：車両、医療機器に係るものであり、契約に基づき返済しています。

①医療機器	返済期限	R 8年3月末日	返済金額	年額		R 7年3月期	R 8年3月期
				①計			
②車両	返済期限	R 5年1月末日	返済金額	月額		422,181	自動更新
③車両	返済期限	R 6年5月末日	返済金額	月額		183,636	
④C.T	返済期限	R 5年11月末日	返済金額	月額		248,000	自動更新
⑤診療台	返済期限	R 6年11月末日	返済金額	月額		93,727	
⑥睡眠評価装置	返済期限	R 6年3月末日	返済金額	月額		39,000	
⑦睡眠評価装置 センサー付き	返済期限	R 7年1月末日	返済金額	月額		18,000	
				②～⑦計		1,004,544	

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(注1)直接医療法人の経費に出来ない費用を貸付金にしました。

## 様式 6

## 監 事 監 査 報 告 書

医療法人 メルサ会

理事長 飯田 啓介 殿

私（注1）は、医療法人 メルサ会の令和5会計年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

## 監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

## 記

## 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和6年5月25日

監事 小宮 美樹

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。